

島根県立大田高等学校 2021年3月19日発行（第20号）

令和2年度 卒業証書授与式挙行

春の訪れを感じる晴れの日となった3月1日、大田高校 卒業証書授与式が挙行されました。3年生一人一人が堂々と胸を張って卒業証書を受け取りました。コロナ禍の中、様々な困難にも前向きに取り組み、とにかくどんなことも楽しんでいた3年生。そんな3年生の姿に、勇気づけられた人も多かったのではないかと思います。卒業生のみなさんの今後の活躍を期待しています。



※記念撮影の際にはマスクを外しています。

地域にでかけて魅力や課題を発見

2月4日、9日に、1年生の総合的な探究の時間「地域体験学習」を行いました。全13プログラムの中から自分の体験したいプログラムを2つ選び、地域の魅力・課題・人に体験をととして出会いました。普段生活している地域への新しい発見がたくさんある時間になりました。

【生徒の感想】中心街にいろんな問題があったけど、それ以上にたくさんのアイデアが出て、実現したらよりよくなっていくだろうと思った。自分は大田について知らないことがあった。もっと大田が活性化するようなことを考えてみたい。

駅前開発について考えよう

花を活けてみよう！

大高の今とミライを考える！ 大高ミライ会議

3月15日、現生徒会長の三浦さんと、次期生徒会長の坂本さんが力を合わせて会議の企画・進行を行った「大高ミライ会議」が実施されました。大田高校の今、そしてこれからをよりよくしていきたいという思いをもったメンバーが集まり、学年を越えてたくさんアイデアを話し合う時間になりました。



理数科課題研究発表会

2月3日に、理数科2年生の課題研究発表会が行われました。半年かけて各班に分かれてテーマを決めて、課題研究を行ってきました。それぞれ考察してきた研究の成果を堂々と発表することができました。

今年度取り組んだ課題一覧

地学班「鳴き砂の再生」
 生物1班「植物の毒による生育阻害について」
 生物2班「シジミを用いたマイクロプラスチックの取り込みに関する調査」
 物理班「身の回りの放射線」
 情報班「Pythonを利用したロボットカーの制御とデータの分析」
 数学班「特性方程式」
 化学班「身のまわりの微生物」



卒業生が授業を企画 DAIKOU HOUR

3月10日に本校の卒業生が「自分を知る」というテーマで企画した「DAIKOUHOUR」が行われました。卒業生や島根にゆかりのある大学生・社会人の「生き方」について話を聞いたり、話したりすることで、自分自身のことをふりかえる時間になりました。

変化を恐れずに、様々なことにチャレンジして、自分が本当にしたいことや自分のなりたいものを見つめなおしていけたらいいなと思いました。

先輩方の話を聞いて、進路や将来の不安や悩みが少し軽くなりました。自分についても一緒になって考えてくれた先輩にありがとうと伝えたいです。



日常のヒトコマ！

大高生は日々様々な活動をしています。一部ではありますが、日常のヒトコマを紹介します。

大高PRポスター作成中！



防災訓練！



地域探究が続いています！



生徒会がデザイナーの大畑蘭さんとイメージを考え、写真部が使用写真を撮影してくれています！

今回は実際に防火扉・防火スクリーンが作動したという設定の中、防火扉、防火スクリーンを通過しました。

地域探究学習で生まれた大田まちセン祭りの企画が実施されたり、コラボ商品の販売が始まったりしています。

生徒会役員選挙



次期生徒会役員選挙が行われました。立候補者の大田高校をよりよくしたい熱い思いが会場に響きました。

ダイコウラボ



3月20日にイベント「春の文化祭」を企画し、学年を越えた実行委員会で企画準備中。

ご挨拶

このたび大田高校の教育魅力化コーディネーターを退職することとなりました。島根に移住して4年半、様々な場面で多くの方にお力を貸していただき、大田高生とともに多くのことを学ばせていただきました。大田市という魅力溢れる地域で、高校生をはじめ、地域のみなさん、先生方に出会えたことが私の財産となりました。大田を離れることにはなりますが、これからもいただいたご縁を大切に繋がり続けさせていただけたらと思います。本当にありがとうございました。大田市教育魅力化コーディネーター 大田高校担当 森下真穂



島根県立大田高等学校

(編集：大田市教育魅力化コーディネーター)
 〒694-0064 大田市大田町大田イ568

TEL：(0854) 82-0750
 FAX：(0854) 82-1333
 HP：http://ohda-hs.ed.jp/

